

かりやす

劔岳公民館だより 令和6年10月号

2024年10月15日発行

あわら市柵18-10 TEL 74-1849

メール komin-kengaku@city.awara.lg.jp

生活に潤いを、人生に情熱を生み出そう！

クラフト表装作りに夢中！

9月27日（土）劔岳公民館において、単発講座「クラフト表装作り教室」を開催しました。表装と言えば床の間の掛け軸や仏具を連想しますが、今回はインテリアとしての作品です。先生の手ほどきを受けて、オリジナル作品を作成しました。



お手本

劔岳公民館だより「かりやす」受賞！

9月25日（水）福井県公民館広報誌コンクールにてB部門（紙面A4版4ページ以下）で優良賞を頂きました。（令和5年10月号）

審査委員長の講評によれば限られた紙面で公民館に限らず、地域の様々な情報を発信しているとの事でした。

特にこの号はほっとしたニュースとして、「行方不明ネコが31日後に生還した」との記事を掲載しました。

こういった身近な話題が高評価を得たのではないかと思います。今後も親しみのある広報誌作りに努めて参ります。



祝

不審者に注意！

10月に入り、東山区に不審者が出没したとの情報がありました。こんなのどかな里山里地でも、気を緩めてはダメです。

報道での事件は、対岸の火事ではありません。詐欺・窃盗・強盗はいつどこであってもおかしくないのです。

まず、家屋や車の施錠をしっかりと行いましょう。



里山でうららん体験プログラム

10月6日（日）劔岳文化共栄会の城戸恒彌氏が案内人となり、午前中「秋ハイキング in 刈安山」と午後「和のハーブ クロモジ茶摘み体験」の2コースが開催されました。

午前は水車小屋から山頂まで約6kmをハイキング、林道・山頂からの絶景を眺めて、自然を満喫していました。

午後は刈安山に群生しているクロモジの葉を摘み取りその場でクロモジ茶を味わいました。香りが爽やかで、自宅でも楽しもうと持ち帰る方もいました。



坑道は発見できず！

9月28日（土）劔岳地区振興協議会は刈安林道沿いにある劔岳鉱山跡地を古い資料を参考に下見に行きました。地図にある沢沿いに進み、鉱物を含む水が流れるためか沢は赤く染まっていました。途中「沈殿池」らしき箇所はありましたが、坑道口は発見に至りませんでした。



沈殿池らしきもの



林業体験

9月27日（金）劔岳文化共栄会「よみがえる清流PT」による林業体験学習が行われました。参加した金津東小学校1，2年児童やエコ市民会議のメンバーは杉の木伐採やチェーンソーアートを見学しました。



女将の会稲刈り

10月3日（木）東山区にある劔岳ファームの圃場にて、第11回目を迎える酒米の稲刈りが行われました。この日は女将の会から7名が鮮やかな稲刈り衣装に身を包み、劔岳ファーム代表の岡崎氏の指導を受けて、稲を刈りました。酒米の特徴でもあるクキの硬さで、悪戦苦闘していました。



劔岳公民館からのお知らせ

集まれ劔岳の老若男女！

「けんがくショウ学校」が9月から開校しています。9月は「阪神淡路大震災」の復旧工事に参加しての体験談でした。参加者（6名）は最近の災害や、福井震災を思い出して、対策の重要性を話し合いました。

10月は「ふるさとの歴史」についての話を聞いて、劔岳地区のことが少し詳しくなりました。若い参加者も加わり、言い伝えが重要であると感じました。11月から冬季は休校致します。再開は別途お知らせ致します。

編集後記

広報誌のコンクールに入賞しましたが、これまで長きにわたり継続して発行をされてきた先輩方に御礼申し上げます。

様々な活動において、内容を知って頂く事は、活動自体を推進していく力になります。

広報も各種ありますが、公民館だよりは最も身近な新聞です。知ってる人、所、内容が記載されて、さも自分のことのように思いながら読まれているのではと存じます。なのでもっともっと身近な記事を掲載したいので、皆様からの情報を待っています。但し公序良俗なものに限ります。宜しくお願い致します。・・・（雅）